

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー

東北代表 アイオー精密社長

優れた起業家や経営者をたたえる「EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2023ジャパン」東北地区グランプリに、精密金属部品のアイオー精密（花巻市）の鬼柳一宏社長が選ばれた。地区代表として、12月に東京で予定されている全国大会に臨む。

アイオー精密は顧客の仕様に合わせた変種変量生産が特徴。独自の一貫生産に

よる納期管理も強みにしている。鬼柳社長はITバブル崩壊時に会社改革の責任者を務め、その後の業容拡大や事業基盤の再構築に結び付けた。14年に社長に就いた。

東北に本社や事業拠点を置くファイナリスト7人を書類、面談で審査した。5日に仙台市内で表彰式があり、鬼柳社長は「経営を再確認する機会になった。経

営者として改めてスタートを切れる」と述べた。EY新日本監査法人など



鬼柳社長（中央）らファイナリスト7人

のEYジャパンが主催し、23年目。東北を含む全国7地区から日本代表を選び、来年6月の世界大会に送り出す。東北地区の他のファイナリストは次の通り。
エヌエス機器（石巻市）阿部秀敏社長▽東北特殊鋼（宮城県村田町）成瀬真司社長▽プロス

パイン（大崎市）渡部竜也社長
▽コバヤシ（東京）小林達夫社長
▽秋田化学工業（にかほ市）丹野恭行社長▽小野食品（釜石市）小野昭男社長